

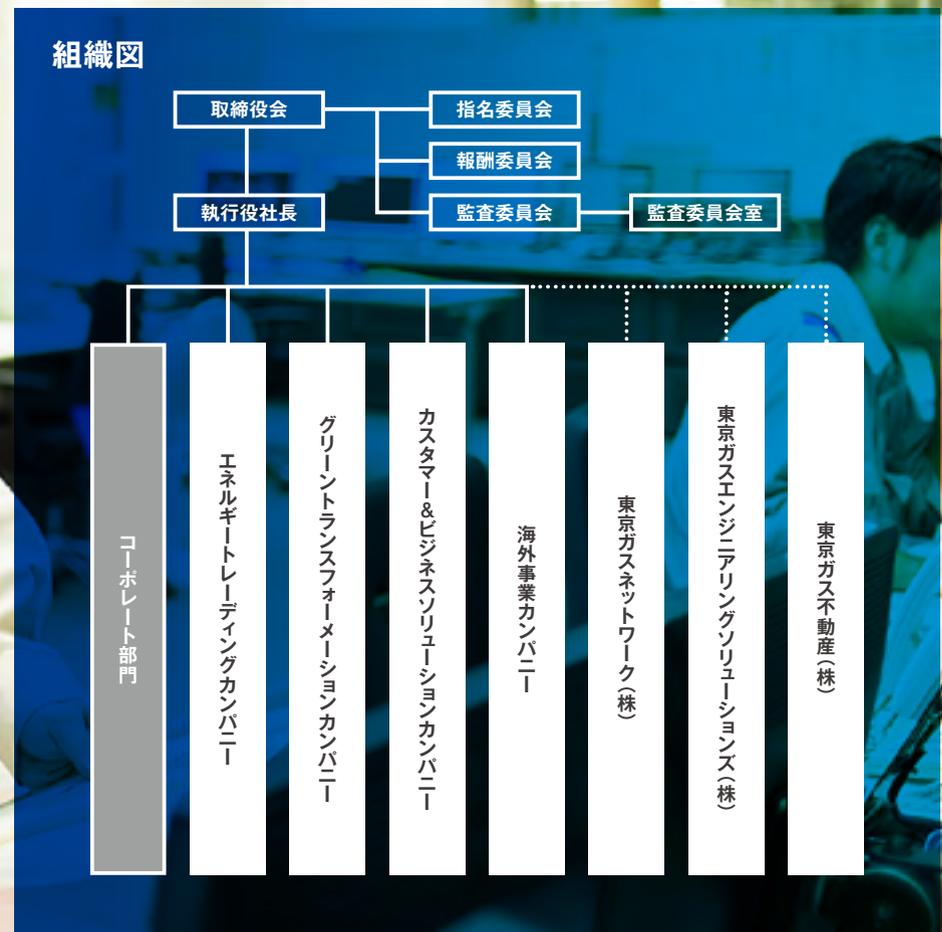
カンパニー紹介

ホールディングス型グループ体制について

東京ガスグループは2022年度、カンパニー(疑似分社)・事業会社が、市場・お客さまと向き合い成長していく自立自走型のグループ体制に移行しました。機動的な意思決定を実現するため、カンパニー・事業会社の裁量を拡大、グループ間連携によりグループシナジーを追求します。

新しい事業体制では、各事業主体の稼ぐ力・変動への耐久性を向上させることで、複数の事業の柱を持つグループへの変革を推進し「Compass2030/Compass Action」等の実現を目指します。

ここでは、当社グループの4カンパニーと基幹事業会社3社をご紹介します。



Introduction
CEO's Message
How We Create Value
Business Strategy
Corporate Strategy
Financial Data

イントロダクション

目次

CEOメッセージ

価値創造

価値創造のプロセス
サステナビリティ推進とマテリアリティ

事業戦略

Compass2030 & Compass Action
Compass Transformation 23-25
戦略1:エネルギー安定供給と脱炭素化の両立
戦略2:ソリューションの本格展開
戦略3:変化に強いしなやかな企業体質の実現
カンパニー紹介
CFOメッセージ

企業戦略

サステナビリティ
コーポレート・ガバナンス

財務データ

Webサイト

株主・投資家向けサイト
インベスターズガイド
決算説明会資料
決算短信
有価証券報告書・四半期報告書
コーポレート・ガバナンス報告書
サステナビリティサイト



エネルギートレーディング カンパニー



写真提供: Principle Power Inc.

グリーントランスフォーメーション カンパニー



カスタマー&ビジネスソリューション カンパニー



海外事業カンパニー

LNG契約や輸送に関わる原料調達部門、電源開発・調達等を行う電力部門、他ガス会社・自治体等へエネルギーソリューションを提供する広域エネルギー部門、LNG基地・発電所運営に携わる生産部門が含まれます。LNGを商材に、豊富なアセットとお客さまとのつながりを強みとして、安定供給を担保しながら、エネルギー価値の最大化を目指します。さらに、市場におけるボラティリティが高まる中、収益化モデルの確立にも取り組んでいきます。また、天然ガスを扱うリーディングカンパニーとしてCO₂ネット・ゼロをリードし、環境価値を創出していきます。

GXカンパニーは、電力とガスの脱炭素化を推進するための専門組織として、2023年度に発足しました。電力は、再生可能エネルギーの取扱いを拡大しており、将来的な普及が見込まれる浮体式洋上風力について、欧州で実績のあるプリンシプル・パワー社に出資し、同社技術を活用した福島沖での事業検討に着手しています。ガスは、e-methaneの大規模サプライチェーンの構築を目指し、複数プロジェクトにおいて事業可能性を調査しています。また、e-methane製造に必要な水素を低コスト化する研究や、風力発電の効率を高めるための高精度風況予測ツールの開発にも力を入れています。

お客さまに向けて、ガス・電気およびご家庭向け・法人向けソリューションを提供しています。「レジリエンス」「最適化」「脱炭素」を3つの提供価値として、お客さまにとって分かりやすい体系化されたソリューションを提供し、社会課題の解決や価値創出に貢献しています。B to Cでは、ライフバルのお客さま接点だけでなく、会員サイトであるmyTOKYOGAS等デジタルの接点も強化。お客さま満足度を向上させていきます。B to Bでは、業務用・産業用のお客さまに脱炭素商材(CNL・再生可能エネルギー電力・環境コンサルティング)等を複合的に提供、また地方自治体等とも連携し魅力あるまちづくりなどを実施、環境持続性の向上等により社会課題の解決を目指します。

北米・豪州では資源開発事業、東南アジアでは日本で培ったノウハウを活かしたLNGインフラ事業を中心に展開してきました。近年では、北米・北欧での再生可能エネルギー事業にも注力しています。今後は、資産ポートフォリオの入れ替えを進めながら、脱炭素分野を含む成長分野への参画や、各事業をつなぐ機能を獲得・活用。これまで展開してきた事業間の連携を推進し、収益基盤を面的に拡大していきます。

強み

- 調達契約、基地、船等の豊富なLNG関連アセット・LNG取扱量・運用力
- 電力事業規模(発電・小売)
- トレーディング基盤

リスク

- 原料輸入に関連する地政学的リスク影響等による原料調達支障
- 大規模災害に起因する製造・供給・発電設備等の損害による供給支障
- LNG・電力卸取引市場価格や原燃料費の変動に伴う収支影響

強み

- 海外パートナーとのアライアンスに基づく技術・知見の獲得
- 電源開発から小売までの電力バリューチェーンで培った関係性
- 燃料電池開発等で培った水素製造ノウハウ

リスク

- 社会実装の遅れによる競争力低下
- 技術イノベーション競争への遅れ
- 国際的な環境価値の取引ルールや制度設計の不確実性

強み

- ライバルやエネスタ等の地域密着型のネットワーク、お客さまアカウント数約1,300万件の顧客基盤、お客さまとの信頼
- お客さま宅で技術力を要する作業に関するノウハウ(設置・修理等)
- エネルギーソリューション技術力、ワンストップでのガス・電気およびソリューション提供

リスク

- 自由化による競争激化、生活形態・事業環境変化による需要減少
- 法令・制度を含む国や地方自治体の政策変更・加速
- 競合や代替品に対応する上で必要な技術開発の遅延

強み

- LNG基地・発電事業等における安定的な操業力
- これまで培った資源開発事業、LNGインフラ事業関連のノウハウ

リスク

- 各国固有の法規制・商習慣への対応等による事業運営の停滞・費用負担増、事業機会の逸失等
- 海外事業全般における原油価格・ガス価格・外国為替相場の変動による収支への影響



自社保有・管理LNG船

10隻



LNG基地

4カ所



LNG調達

4カ国 13プロジェクト
13百万トン

写真提供株式会社INPEX



ガス発電容量

国内ガス発電 4カ所
153.3万kW



安中太陽光発電所

2030年目標
再エネ取扱量
600万kW



メタネーション施設

2030年目標
e-methane
1%導入

国立研究開発法人が公募する
事業・プロジェクトの採択件数
3件

ライフバルなどの店舗数

2023年4月末時点

茨城県		群馬県		栃木県	
エネスタ	エネフィット	エネスタ	エネスタ	エネスタ	エネスタ
2店舗	3店舗	6店舗	1店舗		
埼玉県		千葉県			
ライフバル	エネスタ	エネフィット	ライフバル	エネフィット	
6店舗	4店舗	7店舗	5店舗	1店舗	
神奈川県		東京都			
ライフバル	エネフィット	ライフバル	エネフィット		
31店舗	9店舗	34店舗	33店舗		

主な事業エリア

2023年3月末時点



Introduction

イントロダクション

目次

CEO's Message

CEOメッセージ

How We Create Value

価値創造

価値創造のプロセス
サステナビリティ推進とマテリアリティ

Business Strategy

事業戦略

Compass2030 & Compass Action
Compass Transformation 23-25
戦略1:エネルギー安定供給と脱炭素化の両立
戦略2:ソリューションの本格展開
戦略3:変化に強いしなやかな企業体質の実現
カンパニー紹介
CFOメッセージ

Corporate Strategy

企業戦略

サステナビリティ
コーポレート・ガバナンス

Financial Data

財務データ

Webサイト

株主・投資家向けサイト
インベスターズガイド
決算説明会資料
決算短信
有価証券報告書・四半期報告書
コーポレート・ガバナンス報告書
サステナビリティサイト



TOKYO GAS NETWORK
東京ガスネットワーク(株)

東京ガスグループは保安・安定供給を確保しながら、天然ガスの普及を拡大してきました。東京ガスネットワークは、東京ガスからガス導管事業等を継承し、2022年4月1日に事業を開始しています。都市ガス化営業を積極的に展開し、お客さま先でのCO₂削減貢献を進めるとともに、スマートメーターを活用した付加価値事業の向上や、インフラ事業者との連携を進め地域の価値向上も実施し、産業・技術革新、そして生活の基盤を維持していきます。また、引き続き天然ガスの普及を促進し、ガス体による低・脱炭素化を促進することで環境価値を創出していきます。



TGES
東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)

日本初のLNG導入(1969年)から東京ガスグループは、LNGバリューチェーン全体を一貫して担っています。その過程で培った技術力・ノウハウを活用し、LNG基地建設・パイプライン敷設に対するエンジニアリング、エネルギーサービスなどのソリューションを国内外に提供してきました。東京ガスエンジニアリングソリューションズは、基幹事業会社として全国で法人のお客さまに向けた課題解決のために、サービス、ガス、電力、エンジニアリングをワンストップで価値提供し、再生可能エネルギーも組み合わせた、低・脱炭素化ソリューションの提供も拡大し、環境価値も創出していきます。



東京ガス不動産
東京ガス不動産(株)

130年以上にわたる事業展開の中で取得してきた保有地を最大限に活用し、安定収益、資産価値向上をコンセプトとしたオフィス・住宅の賃貸事業を都心部中心に展開してきました。また、ビジネスパートナーとの共同事業を通じて地域密着のエネルギー提案・まちづくりに積極的に取り組んでいます。今後は、ESG型開発加速による競争力強化と同時に、自社開発物件をファンドへ組み入れる循環型開発モデルの確立・豪州での開発案件参画や物流施設へのアセット拡大など開発領域の拡大を通じ、安定成長と収益・効率性向上に取り組むとともに、レジリエンス・快適性・環境性の高い不動産開発を通じ、持続可能なまちづくりに貢献していきます。

強み

- 長年にわたる保安・安定供給の実績
- 導管事業で培ったお客さま・地域とのつながり

リスク

- 大規模災害を起因とした供給設備等の損害による供給支障

強み

- サービス、エネルギー、エンジニアリングをワンストップで提案
- プラントや設備の管理・運営を通じて培ったユーザーズ・ノウハウとエンジニアリングソリューション
- 海外20カ国、100件超のLNG基地関連エンジニアリング実績

リスク

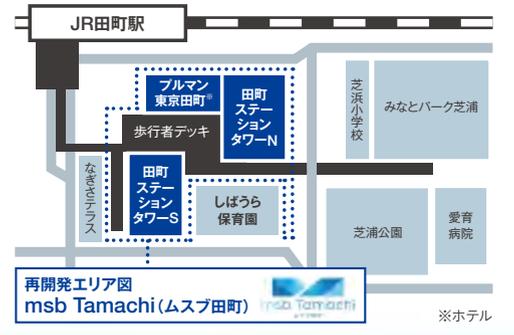
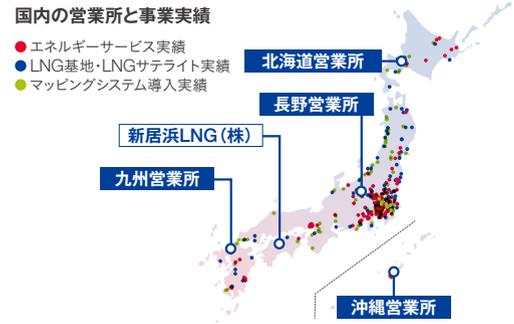
- 自由化による競争激化と脱炭素化の急速な進展による市場環境の急激な変化
- 法令・制度を含む国や地方自治体の政策変更・加速
- 大規模災害による設備、プラントの損傷による供給支障

強み

- 首都圏の優良な保有地
- グループノウハウの活用によるシナジー
- 長年にわたる建物運営管理の実績

リスク

- 不動産市況や競合との競争激化、その他環境変化(感染症等を含む)による事業性の低下
- 大規模災害(地震・火災・風水害等)による所有・管理物件の損壊・機能不全等



Introduction
イントロダクション
目次

CEO's Message
CEOメッセージ

How We Create Value
価値創造
価値創造のプロセス
サステナビリティ推進とマテリアリティ

Business Strategy
事業戦略
Compass2030 & Compass Action
Compass Transformation 23-25
戦略1:エネルギー安定供給と脱炭素化の両立
戦略2:ソリューションの本格展開
戦略3:変化に強いしなやかな企業体質の実現
カンパニー紹介
CFOメッセージ

Corporate Strategy
企業戦略
サステナビリティ
コーポレート・ガバナンス

Financial Data
財務データ

Webサイト
株主・投資家向けサイト
インベスターズガイド
決算説明会資料
決算短信
有価証券報告書・四半期報告書
コーポレート・ガバナンス報告書
サステナビリティサイト

写真提供: 株式会社INPEX